



報告会にてスピーチする桜子氏

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



平素より礎の石孤児院の児童養護の活動にご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。
去る3月5日、長野県小谷村のグリーンプラザホテル白馬にて、礎の石孤児院主催の「孤児院活動報告会」が開催されました。
冒頭では、理事の秋元ヨハネよりご挨拶があり、続いて理事長・北野直人より、日頃からのご支援への感謝の言葉が述べられました。

今回のメインスピーカーは、一時帰国中(3月26日にザンビアへ戻りました)ザンビア現地ディレクターのザイオン桜子ムタレ氏。彼女からは、現地での学校運営の様子や、資金調達のために立ち上げた「ミリオンスタープロジェクト」の取り組みについて、熱意あふれる報告がありました。現在、ザンビアではプライマリースクールに80名、セカンダリースクールに20名の子どもたちが通っており、進級試験にも多数の合格者が出るなど、学業に励む子どもたちの姿に希望が広がっています。

4月19日、礎の石孤児院の理事会がオンラインにて開催され、理事全員が出席しました。
オンライン会議の利便性を活かし、今後も円滑に理事会や総会を実施していくため、定款の一部改訂を予定しております。

ファミリーホーム事業については、現在もスタッフ間での意見交換を重ねながら、最善の運営体制を模索しています。ミーティングは不定期に開催されており、子どもたちにとってより良い家庭環境を提供できるよう、着実に準備を進めています。

今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ファミリーホームでは養育者および養育補助者を募集しております。応募資格は、福祉系の大学または専門学校卒業、あるいは児童養護施設や乳児院での3年以上の勤務経験となります。ご興味のある方は、ぜひご連絡ください。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。
(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)
の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、
総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2025年3月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥11,184,579	¥70,982	¥192,036	¥11,063,525

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。